



平成 18 年 8 月 11 日

各 位

東京都新宿区西新宿一丁目 25 番 1 号
株式会社ビジネスバンクコンサルティング
(URL <http://www.bbank.co.jp>)
代表者名 代表取締役社長 大島 一成
(コード番号：3719)
問合せ先 取締役管理本部長 宮武 晴明
電話番号：03-3343-6680

平成 18 年 12 月期中間期連結業績予想の修正に関するお知らせ

この度、平成18年12月期中間期(平成18年1月1日～平成18年6月30日)の連結業績予想について、平成18年3月10日付当社「決算短信(連結)」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 平成 18 年 12 月期中間期連結業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	中間純利益(損失)
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	6,686	2,323	202
今回発表予想(B)	6,949	2,397	94
増減額(B-A)	262	73	297
増減率(%)	3.9	3.2	—

2. 修正の理由

当社の平成 18 年 12 月期中間期の連結業績予想につきましては、売上高においては当社のコア事業であるコンサルティング事業をはじめ、施設運営事業、債権・不動産投資事業それぞれが順調に推移し、前回発表予想 6,686 百万円から 262 百万円増加の 6,949 百万円(増減率 3.9%)となり、経常利益についてもコスト管理の徹底および施設運営事業の採算向上により前回発表予想 2,323 百万円から 73 百万円増加の 2,397 百万円(増減率 3.2%)となる見込みであります。

また、中間純利益は、債権・不動産投資事業において当社の業績に与える影響の大きい案件を収益計上することができたこと(注)が大きく寄与し、前回発表予想の 202 百万円の中間純損失から上方修正し、94 百万円の中間純利益となる見込みであります。

なお、当社単体の業績予想については、現時点修正はありません。

(注) 債権・不動産投資事業では、匿名組合等を組成し、外部の投資家からの出資を運用し、収益計上時には特別損益項目加減算後に外部の投資家に帰属する収益を匿名組合損益分配金として控除し、税金等調整前中間純利益を計算しております。そのため、外部の投資家の出資割合が高い案件に関しては、匿名組合分配金の割合が増加するため当社グループに帰属する収益は減少し、外部投資家の出資割合が低い案件に関しては、匿名組合分配金の割合が減少し、当社グループに帰属する収益は増加します。よって、経常利益が同額としても、中間純利益に与える影響は案件によって変動することとなります。

当中間期で計上された案件は、当社グループに帰属する収益が大きいため、上記の通り中間純利益が増加する一つの要因となりました。

以上